

パンオプティック検眼鏡

● 眼底を広く、大きく

特許取得のAxial Point Source光学システムにより、最大25°の視野角となり、従来品の5倍の観察視野が得られ、拡大倍率も26%アップしました（当社比）。視神経乳頭から黄斑部までを、同時に観察することが可能になりました。



● 患者さんとの距離を最適に

患者さんと観察者の間に適切な距離を保つ独自のフォルムで圧迫感を軽減し、観察者の効き目だけで患者さんの両眼を観察することが可能になりました。

● ペーシエントアイカップ

患者さんに接触させることで観察像を安定させます。
また、周辺光を遮断し、観察に最適な状態を提供します。



● アパーチャー



● ラージスポット
散瞳眼に使用する最も標準的なアパーチャー。



● スモールスポット
無散瞳眼に対し、容易に観察可能。通常このアパーチャーで観察。



● マイクロスポット
無散瞳の小瞳孔眼に使用。



● スリット
隆起性病変、乳頭浮腫の観察に使用。



● ハーフムーン
隆起性病変の隆起状態と隆起周辺を同時に観察。

● フィルタ



● レッドフリー
観察野から赤色を除去し、眼底血管の観察をより容易に。



Hillrom™

Welch Allyn